

教職員一覧

No.	担 任 等	No.	担 任 等
1	校長	13	言語通級指導
2	教頭	14	養護教諭
3	教務主任	15	事務主事
4	1 年担任	16	主任用務技士
5	2 年担任	17	嘱託用務技士
6	3 年担任	18	前橋小学校教科指導講師
7	4 年担任	19	学習サポーター
8	5 年担任	20	図書館業務従事臨時職員
9	6 年担任	21	前橋イングリッシュサポーター
10	3 組担任（知障）	22	外国語指導助手ALT
11	4 組担任（自情）	23	スクールカウンセラー
12	5 組担任（病弱）		

児童数（4 月 7 日現在）

	男	女	計
1 年	8	13	21
2 年	12	5	17
3 年	6	14	20
4 年	8	6	14
5 年	17	5	22
6 年	15	13	28
合計	66	56	122



令和 7 年度 前橋市立石井小学校

学 校 要 覧

〒371-0105

前橋市富士見町石井 546 番地 1

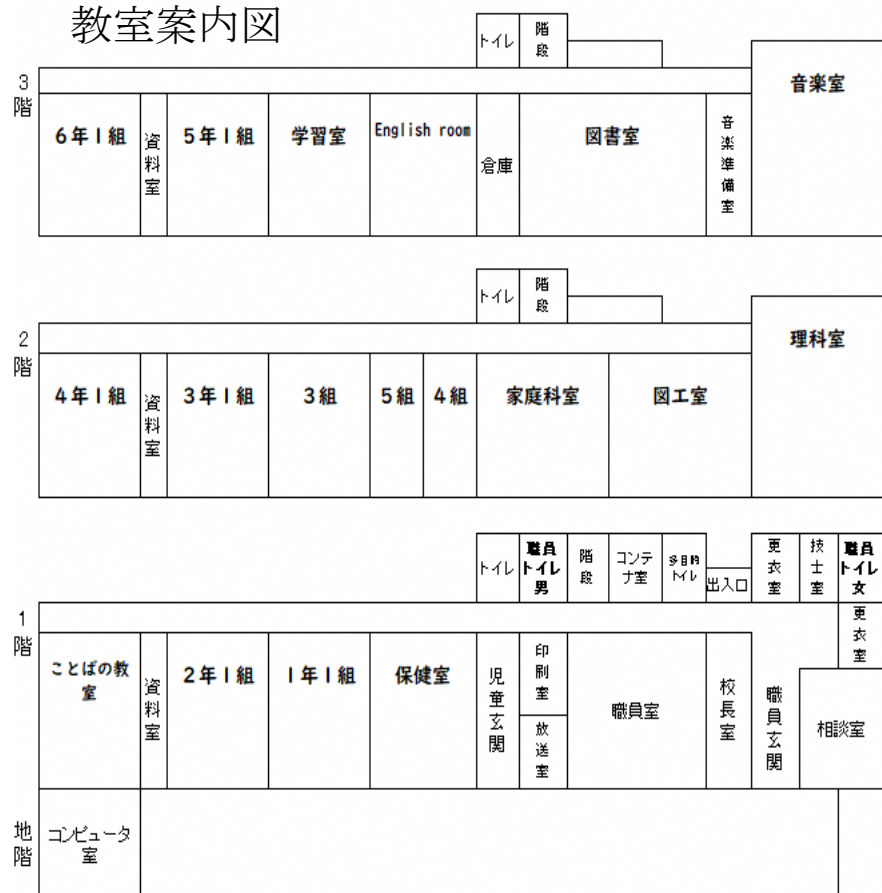
TEL：027-288-2615 FAX：288-2686

からだをきたえ みずから学び みんなとがんばる 子ども

子どもたちの笑顔をはぐくみ 子どもたちの未来へつなぐ 石井小学校



教室案内図

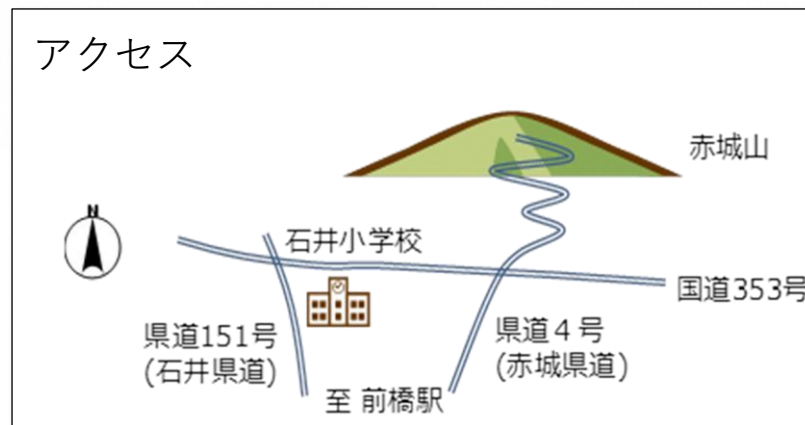


学校の沿革

明治 6	石井小学校、珊瑚寺に開校
明治 13	石野小学校（米野小学校と合併）
明治 22	富士見村立石井小学校
明治 26	富士見村立石井尋常高等小学校
明治 35	校舎全焼火災
明治 37	箕輪分教場開場
昭和 16	富士見村立石井国民学校
昭和 22	富士見村立石井小学校
昭和 26	給食室完成 給食開始
昭和 34	テレビ視聴開始
昭和 45	給食センター方式 給食開始
昭和 46	校歌制定
昭和 51	新（現）校舎完成
昭和 57	体育館完成
昭和 59	校旗作成
昭和 61	プール新設
昭和 63	校舎増築（西側）
平成 8	緑の少年団結成
平成 17	校庭拡張工事 ビオトープ完成
平成 21	前橋市と合併 前橋市立石井小学校
令和 4	校庭全面芝生化
令和 5	150 周年記念事業

体育館

アクセス



校 歌

作詞 羽鳥陸奥子
作曲 齊藤孝式
北爪幸作

一 かがやく朝の ひかりをあびて
つどうぼくたち わたしたち
うたごえ高く ほがらかに
友と手をくみ きたえ合う
たのしい 石井小学校
ああ よろこびの この深さ

二 まひるの空にひとみをあげて
のびるぼくたち わたしたち
あすの世界を ぎずくため
希望のあゆみ たくましく
あかるい 石井小学校
ああ あこがれの この高さ

三 けだかい赤城 朝夕あおぎ
まなぶぼくたち わたしたち
かしこく強く 正しくと
たゆまぬ心 ひとすじに
はばたく 石井小学校
ああ 大空の この広さ

具体的
学校目標

夢や希望を育て、豊かな人間性を培い、これからの時代を生きる実践力のある子どもの育成

<基本的な考え方>

知徳体の調和のとれた人間性豊かでたくましく生きる児童の育成を目指し、「児童が確かな学力を身に付ける学校」「児童の豊かな心を育む学校」「地域を大切に、地域と連携してともに歩む学校」づくりを推進します。『小さなことの積み重ね』を大切に、児童一人一人に寄り添いながら、「身に付けるべきことをしっかり身に付ける」指導を、児童がお互いに高められる、温かく笑顔あふれる居心地のよい学校を目指します。

長く伝わる
学校教育目標

からだをきたえ みずから学び みんなとがんばる子ども

からだをきたえ

心身共に健康で、粘り強くやり抜く子

- 1 健康の意識化 【柱2項目8】
 - ・体力テスト調査結果を分析し、年間を通した体力づくりへの反映
 - ・活動量を確保した体育科の授業による体力向上
 - ・全校児童で取り組む業間運動、30分昼休み
 - ・栄養教諭と連携し、栄養を考えた食育に関する指導の工夫
- 2 身を守る意識化 【柱1項目5】
 - ・危険から自らの命を守る安全教育(通学班登校、避難訓練、防犯訓練)
 - ・家庭と連携した健康教育の充実(保健だより、学校保健委員会)
 - ・安全点検、通学路点検、薬品等の危機管理マニュアルの見直し、安全管理の徹底を図り、併せて教職員の危機管理意識を向上

みずから学び

自ら学び正しく判断し行動する子

- 1 指導力の向上 【柱2項目6】
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の推進
 - ・指導内容を明確にし、基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用場の場面の計画的な設定
 - ・これまでの2年間の研修「特別の教科 道徳」の授業づくりで構築した石井小授業スタイルの徹底
(「児童が驚き、疑問、矛盾、問題意識を感じられる学習課題の設定」「めあて」「振り返り」)
授業初めにしっかり「めあて」をつかませ、そのめあてに沿った「振り返り」のある授業づくり
 - ・「朝国語」の設定
- 2 学び続ける力の育成 【柱2項目6】
 - ・規律ある学級経営(チャイムスタート・エンド、学習意欲、学習態度等)
 - ・家庭と連携「ぐんぐんカード」、学びを支える生活習慣、学習習慣の確立
 - ・積極的に専門的立場の外部講師を活用し、充実した活動を展開、学習ボランティアを活用した安心できる学び

みんなとがんばる

みんなと協力し助け合う子

- 1 豊かな人間性の育成 【柱2項目7】
 - ・「生き方の自覚を深める道徳教育の推進」
自己を見つめ、よりよい人間関係を築こうとする児童の育成をめざした道徳の授業改善の継続
人間の弱さを認めたとえ、自分ごととしてとらえ、考え伝え合う「特別な教科 道徳」授業、教室掲示感謝の気持ちを伝える、伝え合う
 - ・「自他の大切さを認め合える人権教育の推進」
日常的な好ましい人間関係づくり(教師と児童・児童と児童)、よいところ見つけ、ふわふわ言葉、人権教育旬間
 - ・いじめ・不登校のない学校体制の構築
発達支持的生徒指導の充実、なかよしアンケート、
 - ・「豊かな人間関係を築く活動の充実」
異学年交流「縦割り活動」体験活動を通した豊かな心の育成
 - ・児童会主体の「生活目標」の設定、「あいさつ運動」の充実 児童が主役の行事運営

具体的項目

特色ある
教育活動

◆ 体験活動の充実【柱2項目6】
田植え・稲刈り 林間学校
修学旅行
地域の偉人や歴史に触れるパネルシアター
各種専門機関による専門的出前講座
白川小学校と合同社会科見学

◆ 地域連携【柱1項目2】
保護者 家庭 PTA 学校運営協議会
サポート会議
保護者の教育活動への参画
地域ボランティアとの連携・協働
読み聞かせ 寺子屋 校外学習支援
書き初め支援 家庭科支援

◆ チーム学校【柱1項目1】
まえばし学校教育充実指針
学校課題の解決に向けたチーム学校としての指導体制の構築と取組の推進
共に語り合い、共に考え、共に解決
認め合い、高め合う姿勢
専門職としての使命感をもつ教職員集団 教職員のやりがい追求

子どもたちの笑顔をはぐくみ 子どもたちの未来へつなぐ 石井小学校